

シイタケ栽培講習会

日時 2月25日(土) 午前10時〜午後1時
※雨天時は26日(日)
会場 花木園(小曾木4-2615-1)

対象 市民

内容 原木の穴あけから、種ゴマ(シイタケ菌)の打ち込み

※植菌したほだ木10本を持ち帰れます。

※ほだ木は、放射性セシウムの検査を行い安全なものを使用します。

指導 青梅きのこ生産振興会
定員 70人(抽選)

※昨年度落選した方を優先し、結果は郵送

費用 4千200円

持ち物 かなづち、軍手、暖かい上着

申し込み 1月23日(消印)までハガキに住所氏名、電話番号を記入し、〒198-8701青梅市農林課「シイタケ栽培講習会」担当へ

※申し込みは1世帯につきハガキ1枚

「おうめ環境フェスタ2017」出展者募集

おうめ環境市民会議・青梅市では、6月4日(日)に市役所で開催を予定している「おうめ環境フェスタ2017」の出展者を募集します。

おうめ環境フェスタは、環境への取り組みとネットワークづくりを寄与することを目的として、毎年6月の環境月間に開催しています。

また、今年も6月4日を中心に、体験ワークショップや



▲環境フェスタの様子

※詳しくは応募用紙をご覧ください。
出展条件等 出展にかかる費用については、出展者が負担▽机やパーテーション等は市が用意するものを利用可(数量を調整する場合あり)▽会場準備や当日運営への協力▽



ドイツあれこれ3 発明の国・ドイツの自動車

東京2020大会に向けて、ホストタウンとしてドイツを紹介し、昔の人々は馬などの動物を利用した移動、船を使った移動などより速くより遠くへ移動する手段を考えてきました。

その中でも人類の「移動」に大きな革命をもたらしたのが自動車です。

私たちの生活に欠かせない重大なこの発明品を生み出したのはドイツのひとりの技術者でした。

その技術者の名前はカール・ベンツ。現在の自動車の基礎を築いた人物

アウトバーン 私たちの生活に恩恵をもたらしました。

自動車は普及するまでには、時間がかかりましたが、カール・ベンツの発明とベンツ夫人ベルタの挑戦は今日に至るまで世界中に



アウトバーン ©GNTB/Knobloch, Jochen
私たちが生活に恩恵をもたらしました。

自治会活動紹介コーナー⑱ 多摩川遊歩道パトロール

青梅市自治会連合会第5支会長 宮野良一

第5支会は、管内の東西に多摩川が流れ、沢井から御岳にかけて遊歩道が設置されています。春から秋の行楽シーズンにはたいへん多くの観光客が訪れます。



▲パトロール参加者

第5支会の自治会長で組織する「三田地区を見守る会」と「青少年対策三田地区委員会」では、平成22年度から、川遊びの観光客が多くなる夏休み最初の土曜日午前中に児童と一緒に多摩川遊歩道パトロールを行っています。

平成28年度は、晴天の中、青梅消防署および地域の駐在所の応援をいた

参加した児童は、普段はあまり歩かない遊歩道の周りの景色に改めて関心を持つとともに、環境美化等への意識を高めてもらうことができました。

観光客には、川遊びの事故防止やごみ持ち帰りの啓発を行いました。この啓発を行いました。この啓発を行いました。

毎年参加する児童も多数あり、地域の行事として定着しつつあります。これからも参加者が増えるようアピールし、地域の環境美化意識・河川での事故防止への啓発とともに世代間の交流機会として、活動を続けていきます。

▽青梅市自治会連合会ホームページ <http://www.ome-rengou.jp/>

問い合わせ 市民活動推進課

農業体験農園「並木農園」入園者募集!

野菜づくりをしてみませんか



農業体験農園「並木農園」では、平成29年の入園者を募集します。

農業体験農園とは、市民農園のような区画貸しの農園ではなく、農園主の指導のもと野菜づくり(無農薬、無肥料の自然栽培)が体験できる農園です。

種・苗・農具等は農園主が用意し、分かりやすく指導を行うため、未経験者でも安心して利用でき、季節ごとの野菜の栽培・収穫を体験できます。

農園所在地 河辺町7-3

費用 1区画3万7千800円(税込)

利用期間 3月から30年1月31日まで

申し込み 1月31日(消印)までに往復ハガキに「並木体験農園利用希望」、住所、氏名、電話番号を記入し、〒198-8701青

問い合わせ 環境政策課管理係

問い合わせ 環境政策課管理係

問い合わせ 環境政策課管理係



並木農園の地図

都内流通食品の放射性物質検査結果

都福祉保健局健康安全部食品監視課が実施した都内流通食品の放射性物質検査結果について、12月6日に採取(購入)した食品の放射性セシウム(セシウム-134、セシウム-137)の検査をした結果、すべてについて基準値未満でした。

なお、詳細については、都福祉保健局ホームページ <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/> をご覧ください。

検査結果に関する問い合わせ

都福祉保健局健康安全部食品監視課監視計画係 ☎ 03-5320-4404

問い合わせ 市民安全課市民相談係

青梅市内の水道水の放射能測定結果

市内の浄水所および小作浄水場の浄水(水道水)の放射能測定結果をお知らせします。

12月15日現在の放射性ヨウ素および放射性セシウムはいずれも不検出です。採水場所水源など詳細については、都水道局ホームページ <http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/> をご覧ください。

水道に関する問い合わせ

都水道局多摩お客さまセンター・ナビダイヤル ☎ 0570-091-101 (ナビダイヤルをご利用できない場合 ☎ 042-548-5110)

※日曜日、祝日を除く午前8時30分〜午後8時
問い合わせ 市民安全課市民相談係

青梅市内の空間放射線量定期定点測定結果

市では、定期定点測定として、市内4施設、各1地点の空間放射線量の測定を行いました。測定結果は下表のとおりです。

今回の測定値は、これまでに計測した値と大きな差はなく、現時点においては健康に影響を与える数値でないと考えられます。

測定日 12月16日

測定機器 日立アロカメディカル社製 TCS-172 B

問い合わせ

環境政策課環境対策係

測定場所	測定値
	線量率 μ Sv/h (マイクロベクト/時間)
二小	0.04
五小	0.04
成木小	0.06
新町小	0.05